

様式第二号の八(第八条の四の五関係)

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

2024年6月27日

都道府県知事  
(市長) 殿

提出者

住 所 福岡市中央区那の津5丁目3番1号  
氏 名 JA北九州ファーム株式会社  
代表取締役社長 坂爪 義弘  
電話番号 092-738-2002

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	JA北九州ファーム株式会社 山香農場
事業場の所在地	大分県杵築市山香町野原4657-17
計画期間	令和6年4月1日～令和7年3月31日

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

①事業の種類	01 農業
②事業の規模	豚 2,000頭
③従業員数	4人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	家畜の糞尿：自己堆肥化、発酵床へのリサイクル活用 家畜の死体：処理業者への委託処理



(日本工業規格 A列4番)

## 産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

統括責任者



廃棄物処理方法決定

管理者



廃棄物処理に関する責任

運搬・処理業者との契約  
マニフェストの保管・管理  
行政への報告

推進者



廃棄物排出実務責任者  
マニフェストの交付・管理

## 産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

## 【前年度（令和5年度）実績】

産業廃棄物の種類	家畜の糞尿	家畜の死体
排 出 量	2995.92 t	2.06 t

①現状

(これまでに実施した取組)

## 【目標】

産業廃棄物の種類	家畜の糞尿	家畜の死体
排 出 量	3000.0 t	3.00 t

②計画

(今後実施する予定の取組)

## 産業廃棄物の分別に関する事項

①現状

(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)

②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)
-----	-------------------------------

(第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	<b>【前年度（令和5年度）実績】</b>		
	産業廃棄物の種類	家畜のふん尿	
②計画	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	2995.92 t	t
	(これまでに実施した取組)		
自己堆肥化			
①現状	<b>【目標】</b>		
	産業廃棄物の種類	家畜のふん尿	
②計画	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	3000.0 t	t
	(今後実施する予定の取組)		
自己堆肥化			

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	<b>【前年度（令和 年度）実績】</b>		
	産業廃棄物の種類		
②計画	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	t	t
(これまでに実施した取組)			
①現状	<b>【目標】</b>		
	産業廃棄物の種類		
②計画	自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	t	t

	(今後実施する予定の取組)
--	---------------

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
			【前年度（ 年度） 実績】
			産業廃棄物の種類
①現状			自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量
			t t
			(これまでに実施した取組)
			【目標】
			産業廃棄物の種類
②計画			自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量
			t t
			(今後実施する予定の取組)

産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
			【前年度（ 令和5年度） 実績】
			産業廃棄物の種類
①現状			家畜の死体
			t
			全処理委託量
			2.06 t
			t
			優良認定処理業者への 処理委託量
			t
			t
			再生利用業者への 処理委託量
			t
			t
			認定熱回収業者への 処理委託量
			t
			t
			認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量
			t
			t

	<p>(これまでに実施した取組)</p> <p>処理業者への委託処理。</p>

(第5面)

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	家畜の死体	
	全処理委託量	3.00 t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
(今後実施する予定の取組)			
動物性飼料原料として有効活用するため、従来通り処理業者へ委託する。			
※事務処理欄			